

多職種連携で実現する「その人らしさ」

ACP意思決定支援

金沢市在宅医療連携グループ合同研修会

2026（令和8）年2月16日（月）

ケアプランすまいる森本
新保 健吉

ACP実践におけるケアマネジャーの必要性

66

ACP（人生会議）とは

Advance Care Planning

🔄 対話のプロセス

将来の医療・ケアについて、ご本人・ご家族・専門職が繰り返して話し合い、価値観を共有する過程そのもの。

∞ 年代を問わず全ての人が対象

終末期限定ではなく、健康なときから最期までライフコース全体で何度でも見直します。

🗺️ 目的は「合意形成」

一方的な決定ではなく、説明→理解→合意のサイクルでご本人の意思決定を尊重します。



なぜケアマネが必要？

連携のハブとしての役割

👤 生活の伴走者

対人援助職として生活を見る視点を大切にしており、その方の生き様や価値観を聴き、寄り添った支援をします。

🛠️ 多職種連携の要

医療・介護・生活支援をつなぐ情報のハブとして、チームの潤滑油のようなつなぎ役を担います。

📋 制度・実践の要請

「適切なケアマネジメント手法」や法定研修でも、意思決定支援の実践力が強く求められています。

💡 ケアマネジャーは、ご本人の「想い」を言葉にして、チームがご本人の人生から離れないように、ご本人の価値観と専門職の判断をつなぐ「調整役」です。

多職種連携の全体像（チーム構成）

ご本人・ご家族を中心としたACP支援チームと、ケアマネジャーのハブ機能



ポイント

ケアマネジャーは情報を集約し、ご本人・ご家族と各専門職をつなぐ「**扇の要**」です。状況に応じて最適な職種がACPの対話をリードできるよう調整します。

ACPの4つのプロセス

切れ目のない支援のために、ケアマネジャーが果たす役割

1



意思形成

ご本人の生き様や価値観、生活の意向を伺い、その方を知る段階

👤 ケアマネの役割

生活歴・大切にしている価値観を聴き、記録に残す

2



意思表示

ご本人の物語に寄り添い、ご本人の言葉で希望や不安を言語化していただく段階

👤 ケアマネの役割

1対1やご家族同席の場で想いを一緒に整理する

3



意思決定

具体的な医療・ケアの選択肢を理解でき、方針を選択できるように説明や情報提供をする段階

👤 ケアマネの役割

専門用語ではなく共通言語にし、チーム合意を形成する

4

意思実現

合意形成した内容を実際に実行し、ご本人の想いや状況変化に応じて随時見直す段階。

👤 ケアマネの役割

倫理的課題の調整、ケアプラン作成や見直し、情報共有

ケアマネジャーの役割と実践ポイント

意思決定支援における4つの役割と、明日から使える3つの実践の鍵

👤 主要な役割（意思決定支援プロセスにおいて）



気づき・スクリーニング

変化のサインを逃さず拾い、適切な時期にご本人へ声かけを行う



場づくり

プライバシーに配慮し、ご本人が安心して話せる環境を整える



情報提供と翻訳

難しい医療用語を「生活の言葉」に置き換え、理解を助ける



記録と共有

対話の内容をACPシート等に記録し、チーム全体で共有する

✓ 実践の3つのポイント

1



自由に語る権利を守る

ご本人が話しやすい雰囲気作りや感情への働きかけ、
想いを受け入れ、ご本人が決定できるように支援する。

（バイステックの7原則など）

2



準備性を高める

「もしもの時カード」等のツールを活用し、
日常会話から価値観を引き出す。

3



ICTで「つなぐ」連携

入退院や施設移行時も意思が途切れないよう、
ICTシステム等で情報をリアルタイム共有。
（ハートネットホスピタルなどの活用）

まとめと次のステップ

本日のメッセージ



ACPは1回きりのイベントではなく「プロセス」です。
ケアマネジャーは、その人らしさを支える「**チームのハブ**」として、
どの段階からでも支援を始めることができます。

明日からのアクションプラン

STEP 1



価値観を聴く

初回・再アセスメント時に
「大切にしていること」のピースを
3つ聴取して記録に残す

STEP 2



会議で話題にする

担当者会議に
「ACP 3分枠」を恒例化し、
チームで意識を合わせる

STEP 3



ICTでつなぐ

共有シート（ACPシート）を
多職種で共通化し、
ICTツール等で常に最新に更新

STEP 4



研修会の開催

地域の在宅診療に携わられている先生
方と一緒に学べる機会を持ち、腹の見
える関係づくりを構築していく

■ 参考資料

- 厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」（2018改訂）
- 日本老年医学会「ACP推進に関する提言」
- 大阪府看護協会「看護職のためのACP支援マニュアル」